

# 現場代理人が 災害復興語る

国境なき技師団が  
オンラインセミナー

NPO法人国境なき技師団は1日、オンラインセミナー「災害復興プロジェクト、現場代理人が語る」の第1回として、「三陸沿岸道路・吉浜トンネル工事『復興の現場で何ができたか』」を開いた。

東日本大震災の発生後、国や地方自治体はインフラの復旧、復興のためにさまざまな建設プロジェクトを立ち上げ、建設会社は災害時の特別な環境下で工事を遂行した。そのような非常に時に施工を担当した現場代理人の声は貴重な記録となる。

第1回は、元清水建設・青

木あすなる建設特定JV吉浜道路工事の現場代理人を務めた三原泰司清水建設土木技術本部長が、概要、工事推進上の課題対応、現場を取り巻く環境とニーズ、ステークホルダーとの関係構築、情報発信のアプリなどについて講演した。また、若手技術者からの質問にも答えた。

2022年3月8日  
建設通信新聞